

市バス 2017京交新春旗開き 地下鉄

新年の幕開けを祝いさらなる労働運動の邁進を誓った!



発行所 京都交通労働組合
京都市中京区壬生坊城町48
TEL075-841-0948 FAX075-811-3536
定価 一部10円
本紙の購読料は組合費に含まれています
毎月1日発行
発行者 瀬戸高志
編集者 梅田涼

- ・一面・
- ・2017京交新春旗開き
- ・二面・
- ・団体交渉報告
- ・自治労京都府本部 都市公共交通評議会 第4回総会報告
- ・接客態度優秀者1級表彰報告
- ・教宣部員のつづやき

新年の一月十二日(火)京都ロイヤルホテル&スバにおいて「二〇一七年京交新春旗開き」が多数の来賓を迎え開催されました。佐田悟書記長の司会で幕を開けた旗開きは冒頭、瀬戸高志執行委員長が出席された方々へ感謝の言葉を述べた後、京交が昨年一年間に取り組んだ政治活動や労働運動について報告をし、その他に市バス、地下鉄の状況について等を述べ、結びに組合員の努力を高く評価すると挨拶を締めくくりました。続いて、各方面からご出席いただいた来賓の皆様へ挨拶へと続き、新年の幕開けに相応しい数多くの祝辞をいただきました。特に、公私とも大変お忙しいなか駆けつけていただいた門川大作京都市長から、昨年末に現場を激励訪問された感想や、「市バス・地下鉄」に対するお褒めの言葉を頂き、早朝深夜を問わず現場で働く組合員にとって「モチベーション向上」に繋がりました。続く懇親会では、今枝徳蔵元準組織内議員による乾杯の発声で開宴し、来賓の方々を囲み記念撮影が行われる等、懇親を深めました。短い時間ではありましたが新たな年を迎え、それぞれの目標に向けた意思疎通が図れたと思います。最後に閉会の言葉として伴野敏之副執行委員長が、旗開きが成功裡に開催できたことについて感謝を述べた後、全員で一本締めを行い旗開きの幕を閉じました。



中締め 伴野敏之副執行委員長



司会 佐田悟書記長



挨拶に立つ 瀬戸高志執行委員長

～ご挨拶いただいた方々～ (順不同)敬称略



今枝徳蔵 元準組織内議員 | 出口博一 協力会会長 | 福山哲郎 参議院議員 | 山井和則 衆議院議員 | 前原誠司 衆議院議員 | 泉 健太 民進党京都府連会長 衆議院議員 | 山本耕治 公営企業管理者 | 南 博之 京都市労運書記長 | 高橋直樹 自治労京都府本部 執行委員長 | 和久輝幸 京都府商工労働観光部 労働・雇用政策課長 | 門川大作 京都市長



安井 勉議員 | 隠塚 功議員 | 山本拓史議員 | 天方浩之議員 | 鈴木正徳議員



田中健志議員 | 平井齊己議員 | 北岡ちはる議員

ご来賓の皆様 (敬称略)

- | | | | |
|-----------------------|--------|--------------|--------|
| 京都市長 | 門川 大作 | 民進党 京都市会議員団 | 山本 拓史 |
| 京都府商工労働観光部労働・雇用政策課 課長 | 和久 輝幸 | 前京都市会議員 | 片桐 直哉 |
| 衆議院議員・民進党京都府連 会長 | 泉 健太 | 元準組織内議員 | 今枝 徳蔵 |
| 自治労京都府本部 執行委員長 | 高橋 直樹 | 交通局 | |
| 京都市労連 書記長 | 南 博之 | 公営企業管理者 交通局長 | 山本 耕治 |
| 民進党 衆議院議員 | 前原 誠司 | 次長 | 松本 建次 |
| 民進党 衆議院議員 | 山井 和則 | 理事 (高速鉄道部長) | 山本 登志一 |
| 民進党 参議院議員 | 福山 哲郎 | 企画総務部長 | 安田 淳司 |
| 民進党 衆議院議員 | 仁戸 田章一 | 営業推進室長 | 宮田 英喜 |
| 民進党 衆議院議員 北神圭朗氏秘書 | 北岡 ちはる | 自動車部長 | 加藤 孝幸 |
| 民進党・府民クラブ京都府議会議員団 団長 | 田中 健志 | 自動車部担当部長 | 高見 孝幸 |
| 民進党・府民クラブ京都府議会議員団 | 平井 齊己 | 高速鉄道部担当部長 | 土田 稔 |
| 民進党・府民クラブ京都府議会議員団 | 岡本 和徳 | 職員課長 | 大八木 雅史 |
| 民進党 京都市会議員団 団長 | 山岸 隆行 | 職員課労務係長 | 小寺 一郎 |
| 民進党 京都市会議員団 | 安井 勉 | 京都市交通局協力会 会長 | 出口 博一 |
| 民進党 京都市会議員団 | 鈴木 正徳 | 京交顧問 | 長谷川 雅也 |
| 民進党 京都市会議員団 | 中野 洋一 | 京交顧問 | 村尾 勝男 |
| 民進党 京都市会議員団 | 隠塚 功 | 京交顧問 | 政 隆 |
| 民進党 京都市会議員団 | 天方 浩之 | 京交会 会長 | 井上 忠男 |



◇◇◇ 電車部4支部・青年女性委員会 ◇◇◇



◇◇◇ 自動車部4支部・本局 ◇◇◇



◇◇◇ 電車部 ◇◇◇ ◇◇◇ 自動車部 ◇◇◇



団体交渉報告

2016年度京交独自要求に対する回答がされ、職員の勤務条件等改善に向けた回答を得た!

二〇一六年十二月二十六日(月)天神川三階大会議室で行なわれた団体交渉では二〇一六年度京交独自要求に対する回答がなされた。冒頭、瀬戸高志執行委員長が一年を振り返った後「組合員の努力の結果、市バス・地下鉄事業が好調であった。組合員の切実な思いである京交独自要求について前向きな回答を求めると発言。続いて、松本建次次長が要求に対する賃金・処遇改善や休暇制度の見直しを含む十項目について回答を読み上げられ(詳細は京交通信に掲載)一定の評価が得られる回答として持ち帰り執行部で内容を精査するとした。その他に東山地域の多客対応について要望を行い団体交渉を閉会した。



～ 団体交渉に臨んだ京交執行委員 ～

二〇一六年十二月二十六日(月)天神川三階大会議室で行なわれた団体交渉では二〇一六年度京交独自要求に対する回答がなされた。冒頭、瀬戸高志執行委員長が一年を振り返った後「組合員の努力の結果、市バス・地下鉄事業が好調であった。組合員の切実な思いである京交独自要求について前向きな回答を求めると発言。続いて、松本建次次長が要求に対する賃金・処遇改善や休暇制度の見直しを含む十項目について回答を読み上げられ(詳細は京交通信に掲載)一定の評価が得られる回答として持ち帰り執行部で内容を精査するとした。その他に東山地域の多客対応について要望を行い団体交渉を閉会した。

自治労京都府本部 都市公共交通評議会 第4回総会報告

2017年度運動方針が決定された!

二〇一六年十二月二十六日(月)京交本部会議室で開催された総会では冒頭、瀬戸高志議長(京交執行委員長)がこの間の取り組みについて触れた後「組織の拡大が困難であり、厳しい状況が続いている。府本部と連携して運動を展開させる」と挨拶をし開会した。



▶▶▶ 会議の様子 ◀◀◀

総会では第一号議案から第四号議案を佐田事務局長(京交書記長)が報告及び提案を行い、活動報告では各支部の政策要求や支部が取り組んだ一連運動等の報告がされた。二〇一七年度運動方針では府本部の運動方針に基づいて旧都市交運動を継承しつつ公営交通の維持・発展を目指し公共交通労働者の雇用と生活と権利を守ると提案がされ、出席代議員で承認がされた。また、役員選出では引き続き、瀬戸議長をはじめとする同役員の承認が行われ、二〇一七年度予算の提案があり承認された。全ての議案の承認が行われ、公共交通労働者を守るため、山積する課題解決を祈念し総会を閉会した。



挨拶をされた瀬戸高志議長(京交執行委員長)

教宣部員のつぶやき

2016年10月30日(日)大阪マラソンに参加してきました。烏丸線乗務区からグループエントリーをし、乗務員7人で出走しました。私は初めてのフルマラソンということで、期待と緊張の中、スタートを待ちました。ズバリ目標は、マラソン用語でサブ4と呼ばれる4時間以内にゴールすることです。マラソンコースはスタートが大阪城公園で、ゴールはインテックス大阪となります。スタートの合図とともに一斉に約3万人のランナー達が走り出す為、スタートラインに着くまでに30分近く費やしました。やはり都市型マラソン、なかなか思うように前には進ましてくれませんでした。スタートから20キロ地点ぐらいまではランナーの密集状態が続き、自分のペースで走ることができず、前のランナーを抜くのに加速し、減速し、右、左と移動してストレスの溜まるマラソンが続きましたが御堂筋通りを通行止めにしてのランニングは感動しました。マラソンコースにはその他にも、大阪ドームや通天閣という名所も眺めることができ、ランナーの苦しさを時おり忘れさせてくれました。沿道には絶えることなく声援を贈ってくださる人々がいて、中には華やかなダンスやチアリーダー、楽しい音楽演奏でランナー達に元気を与えてくれました。その人達の声援を追い風にゴールを目指します。コース内には多くの給水所や給食所もあり、スタッフの方も笑顔でランナー達に声援とドリンクと食料を提供してくれました。30キロ辺りでは、ランナーの密集状態は解消されていて、自分のペースで走ることができましたが、この辺りから身体が悲鳴を上げ始めました。始めは右前太ももに違和感を感じると、徐々に足がつかれ始め、右後ろ太ももにも広がり、やがて激痛に変わりました。走るのも辛い状態です。よくフルマラソンは35キロ地点からが地獄と言われているが、初フルマラソンの私はその言葉が半信半疑でしたが、まさにその通り地獄でした。大阪マラソン最大の難関、38キロ地点の南港大橋は、わずか200メートルの距離で20メートル上がって下るといってコースで、その上り坂で私の両太ももは完全につり、一歩踏み出す毎に鳥肌が立つぐらいの激痛が走り始めました。痛みを耐えつつ残り数キロは、まさに気力だけで走り続けました。なんとかゴールが近づいてきて感動のゴールと言いたいところですが、それ以上にもう走らなくてもいいという気持ちでゴールラインを通過しました。タイムは4:04:29。残念ながら目標としていたサブ4は達成できず、悔しさが残るものですが、それでも7人全員が制限時間内に無事に完走でき大変良かったと思います。ゴール後、記念メダルとフィニッシャーズタオルを身体に掛けてもらった時ようやく達成感が込み上げてきました。来年こそは必ずサブ4を達成すると誓い、大阪を後にしました。



見事にフルマラソンを完走した満島教宣部員

満島 宗樹 教宣部員

接客態度優秀者1級表彰報告 烏丸営業所 岸谷 佳治 運転士 3人目の受賞!

2016年12月27日(火)天神川大会議室で接客態度優秀者1級表彰が行われました。

加藤讓自動車部長から烏丸営業所岸谷佳治運転士に賞状が授与されました。おめでとうございます。



～ 賞状を手にした岸谷運転士 ～

接客態度優秀者制度とは

- 3級 感謝表明や適切な対応など接客態度が優秀であった場合。
- 2級 感謝表明や親切的な対応など接客態度が優秀であり、3級表彰よりさらに上位の表彰がふさわしいと認められる場合対象職員が3級表彰を過去に複数回受賞している場合。
- 1級 感謝表明や親切的な対応など接客態度が優秀であり、2級表彰よりさらに上位の表彰がふさわしいと認められる場合対象職員が2級表彰を過去に複数回受賞している場合。